

# 一般質問その後 追跡

あの答弁は  
 どうなったの!



ふるさと寄附の返礼品



実態調査をする空き家

**問** イノシシによる農林業被害が急増している。鳥獣被害対策協議会の設置と狩猟免許取得補助など対策を。

**答** 平成23年から3年間で140頭を捕獲・駆除したが、被害が拡大し広域的な取り組みが必要。国の補助制度を活用したい。狩猟免許取得補助など拡充の方向で検討。

**その後** 平成27年度、国の補助で進入防止柵を7・7km設置。引き続き、平成29年度まで実施する。狩猟免許補助金は6人が申請、補助した。サルの被害もしており、対策をしていく。

**問** 「ものづくり幸田」をアピールするため、町内企業の製品を情報発信し、筆柿・イチゴ・ナス・畜産など、農産物のふるさと納税制度で産業活性化を。

**答** 平成23年度以降、町外から寄附はなく、逆に町外へは106人いる。早急にスタートしたい。

**その後** 平成28年度から寄附金2000万円目標で実施。パートナー事業者は9事業者30品目で、返礼品として1330万円を予算化した。4月末から、楽天H.P.「楽天ふるさと納税」で紹介する。

**問** 空き家が増えている。防犯上からも維持管理・処分など対策を。利活用として空き家バンク創設を。

**答** 空き家の実態を調査し、住民に窓口を判りやすくする。

**その後** 平成28年度に空き家の実態調査をする。その後所有者に管理をうながしていく。

**問** 空き家対策と空き家バンク創設を



住民パワーで柵設置(里)

# 議会報告会推進会議



2月8日、各常任委員長など12人の委員で構成する「議会報告会推進会議」が結成され、議長が委員長となる。  
数回の会議を重ね、開催日時・会場・報告内容、周知は各戸配布のチラシ、広報こつた、町HPでおこなう事が決まる。

報告内容は、平成28年第1回幸田町議会定例会を中心に、常任委員会に付託された議案、平成28年度当初予算関係と各特別委員会からも、わかりやすく報告。  
その後、意見交換会を予定。  
議会報告会の開催結果は次号で報告します。

(全戸配布のチラシ)

## 第2回 幸田町議会報告会を 開催します！

**日時** 平成28年4月24日(日)  
午後2時～

**会場** 幸田町中央公民館 ホール

**内容**

- ・3月定例会の報告
- ・各委員会報告
- ・政務活動費について
- ・意見交換

第1回報告会の様子 H26.4.20(日)

みなさんのご意見をお聞かせください♪





【問合せ】 幸田町議会事務局  
0564-63-5151

開かれた議会をめざす